

まちを再生する壺（POD）

様々な活動・交流の結節・ネットワークの拠点をつくる。地域資源（畜産、スポーツ、緑農資源）を最大限に活用し、地域外からも多様な担い手呼び込み、真駒内ならではの地域再生を実現。その先導事業として、駅前土地を活用し区役所・MICE施設と一体となった「アクティビティ・ポッド」（活動・交流の壺）を設け、観光・レクリエーション、交流、畜産等の学術研究、地域医療、見守り・福祉・介護、スポーツ・健康増進、子育て等の取り組みを展開。



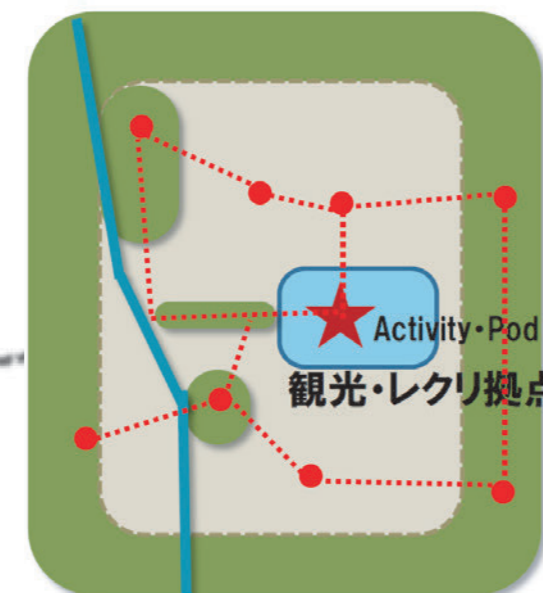
また、単に、駅前施設のみならず、**地域資源（住宅ストックや空き家、緑農地）を活用し地域全体でまちを再生。**連鎖的な展開として、ストック再生の段階で、**駅前背の団地を集約させながらコンパクトなまちに再生していく。**

■地域の都市構造を転換する

駅前におけるトリガー事業（アクティビティ・ポッドによる多様な交流・活動）を通じてまちの活性化を誘発。それを契機に、次期事業として、**ストックの集約再生事業と緑農地転換事業**を展開、畜産・観光・レクリエーション等、新たな生業づくりにつなげ、まちを持続的に運営していく。



■観光・レクリエーション拠点を作る



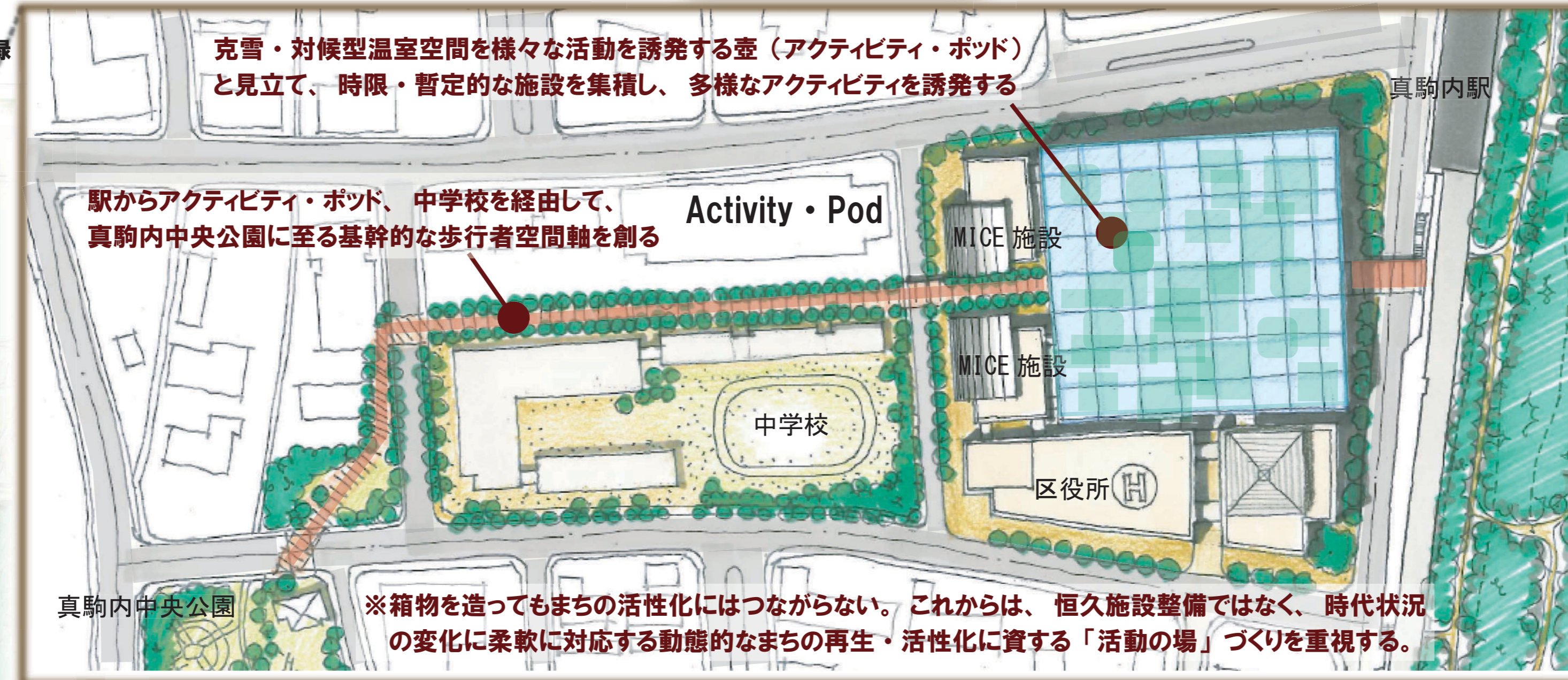
地域資源を最大限活用し、真駒内ならではの観光に繋げる。広域的に広がる緑農地や地域に散在する観光資源を有機的にネットワークさせる。併せて、観光・レクリエーションの情報戦略の拠点をアクティビティ・ポッド内に配置、各方面への情報発信を通じて来街者を誘引するとともに、観光を地域の新たな生業・地域雇用へ繋げる。

■まちの界隈空間を作る



まちに界隈空間は欠かせない。
★飲み屋横丁
★カフェ・レストラン
★生鮮品や畜産加工品の直売所
★銭湯
★イベント広場
★憩いのたまり場・公園・緑地などを
アクティビティ・ポッド内に埋め込み、アフターコンベンションの交流・懇親の場としての利用も含め、地域内外の人々の交流促進に繋げる。

アクティビティ・ポッド内の界隈空間のイメージ

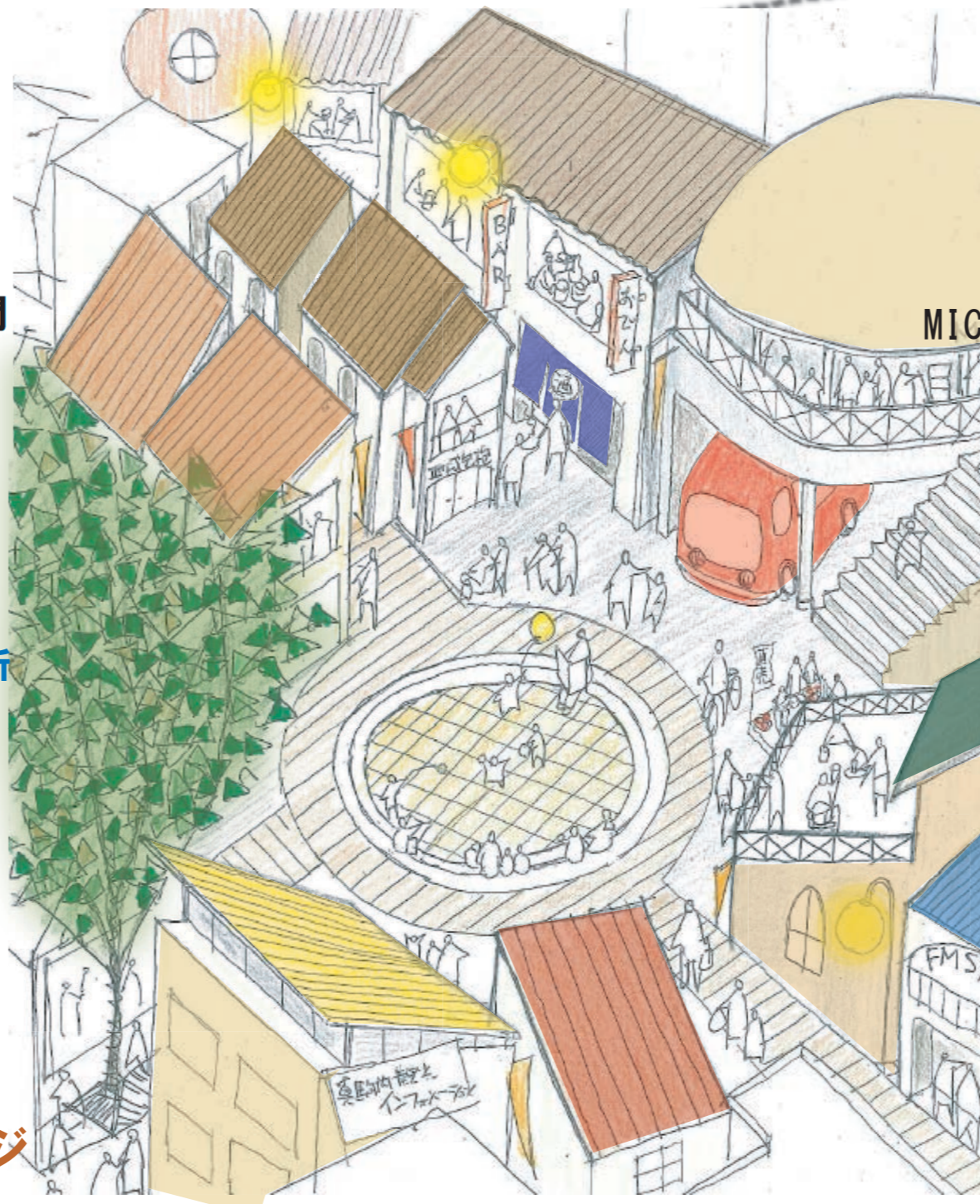


大雪・対候型温室空間を様々な活動を誘発する壺（アクティビティ・ポッド）と見立て、時限・暫定的な施設を集積し、多様なアクティビティを誘発する

駅からアクティビティ・ポッド、中学校を経由して、真駒内中央公園に至る基幹的な歩行者空間軸を創る

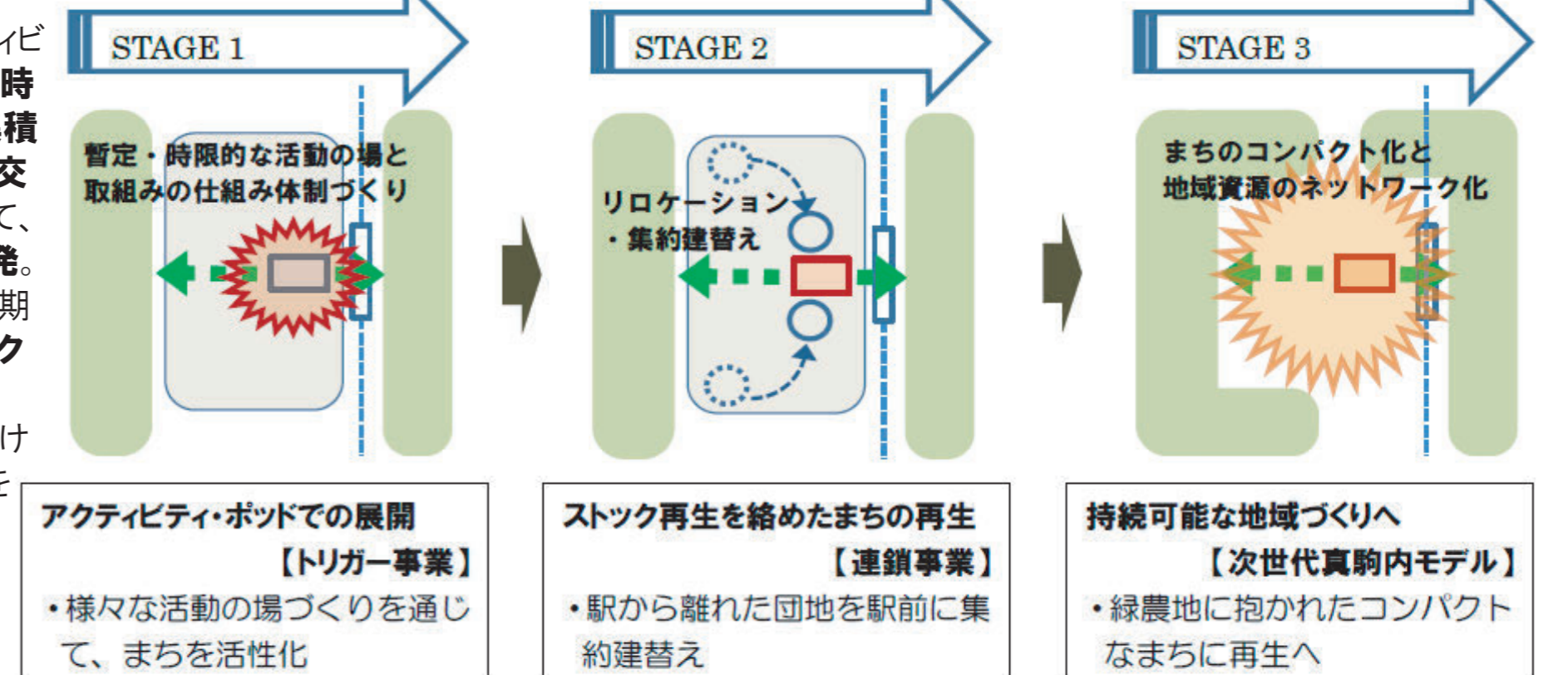
※箱物を造ってもまちの活性化にはつながらない。これからは、恒久施設整備ではなく、時代状況の変化に柔軟に対応する動的なまちの再生・活性化に資する「活動の場」づくりを重視する。

■地域再生プラットフォームによる地域マネジメント



場所を造っても動かない。実施の体制・仕組みづくりが必要。地域再生のプラットフォームづくりをめざし、参加の輪を広げながら段階的に地域マネジメントの体制づくりを進め、持続的な運営を実践。関係主体や取組に賛同する国内外の者から出資を募り、活動の原資の一部とするとともに、各取組の収益をプールし、基金として積み立て、活動資金の一部に充当する。

■動的な展開により「次世代真駒内モデル」を創る

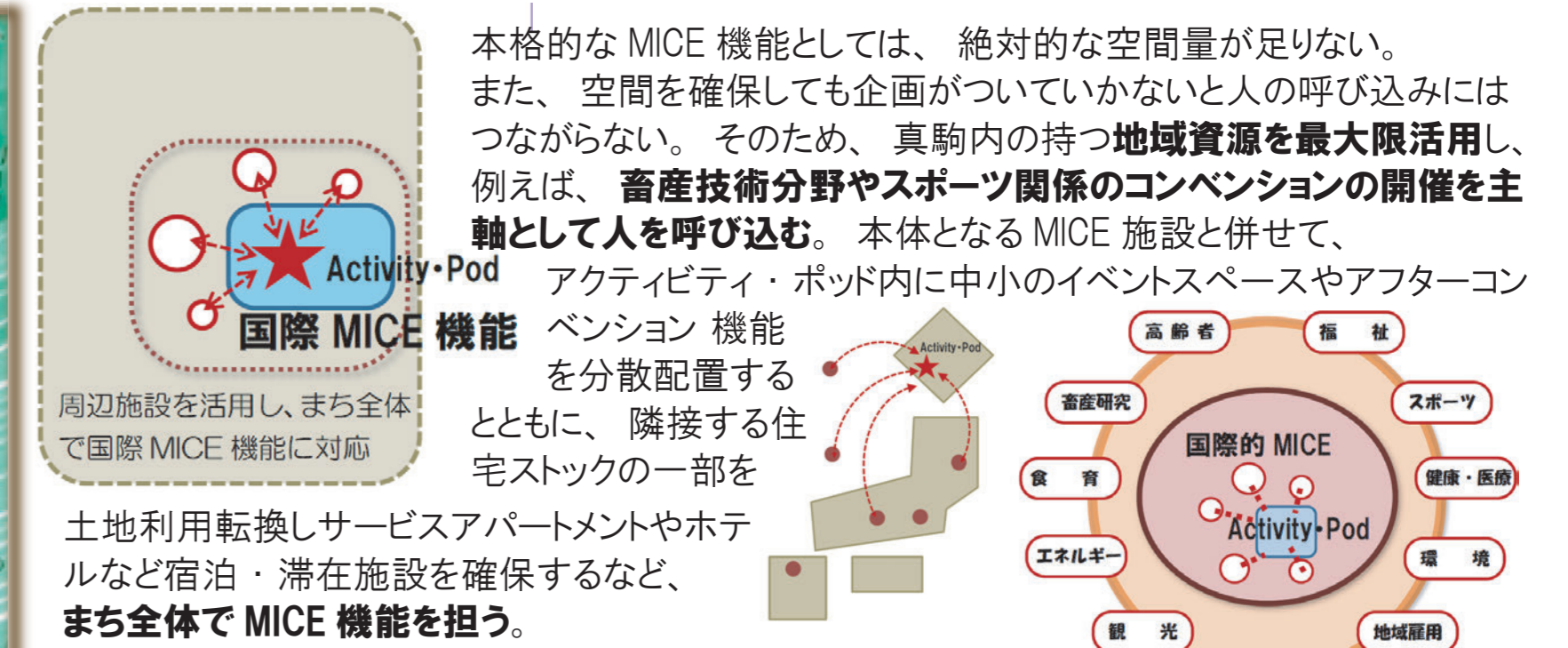


アクティビティ・ポッドでの展開【トリガー事業】
・様々な活動の場づくりを通じて、まちを活性化

ストック再生を結めたまちの再生【連鎖事業】
・駅から離れた団地を駅前に集約連替え

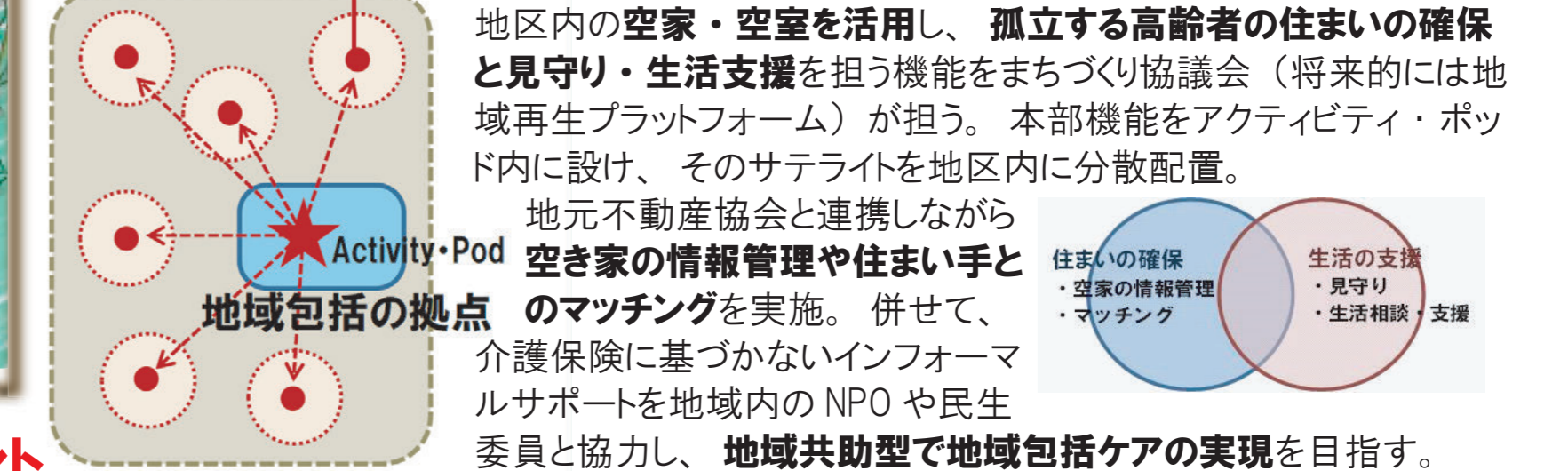
持続可能な地域づくりへ【次世代真駒内モデル】
・緑農地に抱かれたコンパクトなまちに再生へ

■国際 MICE 機能を配置し全国・海外から人を呼び込む



本格的な MICE 機能としては、絶対的な空間量が足りない。また、空間を確保しても企画がつかない人々の呼び込みにはつながらない。そのため、真駒内の持つ**地域資源を最大限活用し、例えば、畜産技術分野やスポーツ関係のコンベンションの開催を主軸として人を呼び込む。**本体となる MICE 施設と併せて、**アクティビティ・ポッド内に中小のイベントスペースやアフターコンベンション機能**を分散配置するとともに、隣接する住宅ストックの一部を**土地利用転換しサービスアパートメントやホテルなど宿泊・滞在施設を確保するなど、まち全体で MICE 機能を担う。**

■地域包括ケアの拠点を創る



地区内の空家・空室を活用し、孤立する高齢者の住まいの確保と見守り・生活支援を担う機能をまちづくり協議会（将来的には地域再生プラットフォーム）が担う。本部機能をアクティビティ・ポッド内に設け、そのサテライトを地区内に分散配置。地元不動産協会と連携しながら**空き家の情報管理や住まい手と地域包括の拠点のマッチング**を実施。併せて、介護保険に基づかないインフォーマルサポートを地域内の NPO や民生委員と協力し、**地域共助型で地域包括ケアの実現を目指す。**